

令和4年度 全学FD実施方針・実施結果

令和4年4月現在

◆ 定例FD活動 実施方針

No	I 定例FD活動項目
A	公開授業(授業参観)の実施
B	教育ワークショップの開催
C	授業についてのアンケートの実施
D	新任教員ティーチングサポートプログラムの実施

◆ FD2021に基づく活動 実施方針

取組No	II FD2021に基づく活動項目
I-1-(1)	DP達成度評価の現状と課題抽出・計画策定 ・DPルーブリックの策定【R4.10月策定、R5年度開始】 ・DPルーブリックに関するアセスメントプランの検討【R5年度末まで】 【WG】【各学科・研究科】
I-1-(2)	学修マネジメントシステムの整備・eポートフォリオ等の導入 ・学修状況達成度評価・ポートフォリオ機能の導入検討【R4.10月選定、R5年度開始】 ・履修指導や学修指導等の活用体制の試行【R4.10月策定、R5年度開始】 【WG】
I-1-(3)	科目ナンバリング・カリキュラムマップの適切性の確認 ・改善事項の検討、課題の抽出【R4年度中に検討結果を報告】 【WG】
I-1-(4)	Society 5.0の到来に備えたDP/CPの再確認 数理・データサイエンス・AIに関連する科目等のカリキュラム化 【情報教育センター】【教養教育センター】【教職教育センター】【各学科・研究科】
I-2-(1)	授業ルーブリック・課題ルーブリックの推進 ・各学科におけるルーブリック導入率(授業ルーブリック・課題ルーブリック)の向上【令和5年度授業ルーブリック導入率40%】 ・ルーブリック共通フォーマット(完成版)の授業担当者への周知【R4.9月】 【WG】【各学科・研究科】
I-2-(2)	「成績評価ガイドライン(仮)」のポリシー策定 ・「成績評価ガイドライン(仮)」に基づく各学科・研究科の実施要領の策定【R4.9月末まで・R5年度開始】 ・専任教員運用開始【随時】 ・R5非常勤講師委嘱時に周知【R4.10～11月】 【各学科・研究科】

I -2-(3)	各学科・研究科内FD研修会と情報共有の場の推進 ・前年度の成果に基づき検討 【各学科・研究科】
I -3-(1)	授業についてのアンケート項目の見直し ・授業についてのアンケート項目に対する意見聴取【R4.5月】 ・前年度の成果に基づき検討
I -3-(3)	FD活動に関する学生参画の促進 ・他大学事例の収集、学生参画促進計画の策定【R4年度末まで】
II -1-(1)	アクティブ・ラーニング等の推進 ・afterコロナにおけるアクティブ・ラーニング等のあり方の検討、先行事例の提示【R4.9月】 【各学科・研究科】
II -1-(2)	他職種・企業・市民あるいは他大学・異学校種との連携した授業開発の試行 ・検討、先行事例の提示【R4.9月】 【各学科・研究科】
II -2-(1)	教育環境の整備 ・ハイブリッド型授業、特にハイフレックスタイプの授業を実施できる環境の整備【随時】
II -2-(2)	eラーニングや反転授業用の教材開発のための学内支援体制の整備 ・web授業支援員(仮称)配置及び継続的にFD活動を行う専門部署(仮称:教育改革支援室)の設置検討【随時】
II -2-(3)	クォーター制導入の検討 ・他大学事例収集【随時】

【 】内は主管となる組織を記載。特に記載がない場合はFDセンター全体で取り組む。【 】内はKPIを記載。

※参考(FD2021 取組一覧)

I 自主的、自律的なFDの推進と自己点検・評価、改善体制の確立

1 学位プログラムレベルのマネジメントの再確認

2 授業レベルでのマネジメントの再確認

3 教員の教育力や教職員によるFD推進活動に対する適正な評価

II 学生の学習環境整備と教員に対する支援の充実化

1 教育内容・方法の改善

2 教育環境の整備と支援の充実化